

嬉野市うれしの茶交流館
指定管理候補者選定協議報告書

令和6年10月23日

嬉野市（産業振興部）指定管理者選定委員会

1. 経緯

嬉野市うれしの茶交流館の指定管理者の選定にあたり、嬉野市（産業振興部）指定管理者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）は、応募団体から提出された提案書類の審査及び面接審査（プレゼンテーション及びヒアリング）を行った。

この度、審査が終了し指定管理候補者を選定したので、ここに審査結果を報告する。

2. 選定委員会 選定委員（順不同）

委員長	中原 敏文	嬉野市商工会事務局長
委員	志田 誠	九州北部税理士会武雄支部
〃	田中 成子	藤津農業女子
〃	早瀬 宏範	副市長
〃	中野 幸史	観光戦略統括監

3. 募集及び選定の経過

年月日	項目
令和6年8月21日（水）	第1回指定管理者選定委員会 1) 本委員会の公開・非公開について 2) 指定管理者の募集要項・仕様書について 3) 書類審査・面談（ヒアリング）について 4) 今後のスケジュールについて
令和6年8月29日（木）	公募開始 ・嬉野市ホームページで広報し、一般公募募集要項、仕様書等配布開始 ・嬉野市ホームページにてダウンロード
令和6年9月5日（木）	指定管理者募集現地説明会 ・場所：嬉野市うれしの茶交流館 ・参加数：8社
令和6年9月26日（木）	質問書提出期限
令和6年10月2日（水）	質問書への回答公表 ・嬉野市ホームページにて回答を公表
令和6年10月11日（金）	応募申請書提出締切 ・提出数：4団体
令和6年10月17日（木）	応募申請書書類審査 ・資格要件及び形式審査（事務局）
令和6年10月23日（水）	第2回指定管理者選定委員会 1) 面接審査にかかる事前説明 2) 面接審査 3) 審査・採点・総評

4. 審査について

1) 審査にあたっての考え方

選定委員会では「嬉野市公の施設の指定管理者の指定の手続きに関する条例」「嬉野市うれしの茶交流館指定管理者募集要項」を基に、あらかじめ定めた評価項目及び配点に従って、応募団体から提出された申請書類の審査及び面接審査（プレゼンテーション及びヒアリング）により厳正な審査を行った。

今回応募者が4団体であったため、採点表による全委員の点数の合計が最も高い者を、指定管理者（候補者）として選定を行った。また、指定管理者として適当とする判断基準は採点表による全委員の点数の合計の平均が6割以上とした。

2) 応募資格等

応募のあった団体について、募集要項に定める「応募者の資格」及び「欠格事項」への該当の有無等については、事務局より問題がないことの説明を受け確認した。

嬉野市うれしの茶交流館指定管理者募集要項（抜粋）

1. 応募者の資格

応募者は、法人又はその他の団体（以下「法人等」という。）であって、次に掲げる各号の条件を満たし、かつ指定管理期間中、安全かつ円滑に交流館の管理運営を行うことのできる者とする。

- (1) 法人等の団体であること（法人格の有無は問わない。）
- (2) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
- (3) 地方自治法第244条の2第11項の規定により指定管理者の指定を取り消され、その取り消しの日から2年を経過しない法人等でないこと。
- (4) 官公庁から指名停止措置を受けていないこと。
- (5) 会社更生法、民事再生法等に基づく更生または再生手続きを行っていないこと。また、銀行取引停止、主要取引先からの取引停止等の事実があり、客観的に経営状況が不健全であると判断されるものでないこと。
- (6) 暴力団による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団又はその利益となる活動を行う団体等でないこと。
- (7) 市県民税、法人税、消費税及び地方消費税を滞納していない者
- (8) 過去10年間（2014年度以降）において公的施設の管理運営実績があること

2. 共同企業体での応募

サービスの向上又は効率的運営を図る上で必要な場合は、複数の法人等（共同企業体）での応募ができる。なお、この場合は、次の事項に留意すること。

- (1) 共同企業体で応募する場合は、代表者となる法人等を定めるとともに、申請書に「共同企業体構成表」と「共同企業体協定書」を作成すること。
- (2) 同時に複数の共同企業体の構成団体となることはできない。
- (3) 単独で応募した法人等は、共同企業体で応募する場合の構成団体となることはできない。
- (4) 共同企業体で応募した団体は、申請から指定管理満了までの間における代表者及び構成員の変更は原則として認めない。
- (5) 公的施設の管理運営実績については、代表者及び構成員のいずれかでも可とする。

3) 選定評価項目、配点

選定評価項目	配点
利用者の平等利用の確保	適・否
応募者の基本方針	20
施設の維持管理	40
施設の利用促進	80
管理運営体制	90
合計	230

4) 申請者（受付順）

- ① 名 称：株式会社ローカルデベロップメントラボ
- ② 名 称：株式会社ヒューテック
- ③ 名 称：サガテレビグループ共同企業体
構成団体代表：株式会社ビープラス
構成員：株式会社サガテレビ
- ④ 名 称：うれしの茶活性化推進共同企業体
構成団体代表：一般社団法人嬉野温泉観光協会
構成員：イデアパートナーズ株式会社

5) 審査結果

嬉野市指定管理者選定委員会において厳正な審査を行った採点結果は下記のとおりとなり、嬉野市指定管理者選定委員会規則第3条第2項に基づき候補者及び次点を次のとおりとした。

候補者：株式会社ヒューテック 784点／1,150点
次 点：株式会社ローカルデベロップメントラボ 776点／1,150点

5. 総評

採点を集計した結果、委員5名のうち2名が最高評価、2名が2位評価となり全体として高い評価となった。

評価項目別にみると、管理運営体制が高評価であり、利用者にとって利用しやすく安定的な運営が期待できる。